

## 令和 7 年度地域連携推進会議

障害者支援施設小山田苑

日時	令和 7 年 9 月 30 日(火) 14:00~16:00
場所	社会福祉法人青山里会 会議室 1
参加者	A 様(利用者)、I 様(障害福祉課)、M 様(障害福祉課)、F 様(地域関係者)、K 様(福祉に知見のある方)、施設長、副施設長(司会)、サービス管理責任者(撮影)、相談支援専門員(書記) 9 名
欠席者	M 様(利用者家族) ご家族の体調不良にて

### 1. 開催挨拶 施設長より

### 2. 参加者自己紹介

### 3. 地域連携推進会議の目的 副施設長より

- ・地域とのつながりを深める
- ・相互理解促進
- ・サービスの質の向上
- ・利用者の権利の保護

地域連携会議は令和 6 年度の障害福祉サービス等報酬改定により義務化された会議で年 2 回開催(うち 1 回は施設見学あり)

### 4. 施設・利用者概要について(別紙より) 施設長より

#### ①社会福祉法人青山里会について

- ・使命、理念、ミッション
- ・法人内の事業所説明

#### ②障害者支援施設小山田苑について

- ・基本方針、沿革についての説明
  - ・中長期的計画についての説明
- (1) 定員変更(入所定員の削減、個室化)  
(2) 医療機能強化(オンコール、宿直体制の強化、強度行動障害への対応、喀痰吸引研修)  
(3) 権利擁護機能強化(同性介助、意思決定支援、虐待防止、身体拘束防止)  
(4) 地域支援機能強化(通所・計画相談の強化[人員確保]フォローアップ体制維持していく)

#### グループホームの検討

#### (5) 施設設備の整備

## 5. 令和 6 年度、令和 7 年度の状況報告(別紙より) 副施設長より

### ①令和 6 年度事業報告

- ・事業報告、収支報告

### ②令和 7 年度の事業計画進捗報告

- ・事業概要
- ・固定資産取得等の概要
- ・人材確保
- ・人材育成と離職防止

## 6. 施設での取り組み(別紙より) 副施設長

- ・サービスの質の向上
- ・地域との連携等
- ・地域移行、同性介助に関する意思確認
- ・意思決定支援と権利擁護
- ・虐待防止、身体拘束適正
- ・リスクマネジメント(介護事故・車両事故)
- ・日中活動、社会参加支援
- ・感染症対策
- ・非常災害対策
- ・食生活向上
- ・福祉機器介護ロボット、ICT 機器
- ・外部派遣研修、施設内研修、OJT
- ・安全衛生
- ・広報
- ・職員親睦

### 介護事故・ヒヤリハット(別紙より) 副施設長

- ・令和 6 年度の介護事故と介護事故内訳について

### 虐待防止・身体拘束

令和 6 年度の身体拘束の状況⇒3 名

令和 7 年度の身体拘束の状況⇒3 名

令和 6 年度の虐待報告⇒なし

令和 7 年度の虐待報告⇒1 件(別紙にて)

#### 【委員からの質疑応答】

- ボッチャ活動はしているか？  
⇒まずはボールを購入し、担当者が利用者と一緒にルールを覚えつつ、楽しんでいるような状態。小山田地区にスポーツ推進委員がいつならばぜひお願いしたい。
- 小山田地区文化祭に絵画サークルの作品を展示してぜひ参加してもらえた。  
⇒ぜひ参加させていただけたら。軽費、ケアハウスの利用者の作品展示もさせてもらっています。
- 毎月の虐待防止・身体拘束適正化委員会の内容は？  
⇒身体拘束の状況報告、解除していくための検討、巡回パトロールの活動報告、研修内容の検討、職員のセルフチェック、利用者アンケート等に関する話し合いを行っている。虐待認定され、その中で鈴鹿市よりしっかりと取り組みを行っているが、結果として起こってしまっているということを指摘されたので反省すべき点である。
- 定員削減を行っていく中で、待機者の状況は？  
⇒今はまだ入所しなくても良いと言う方が多い。
- ボッチャをもっと練習していった方が良い  
⇒スポーツ推進委員の方にも協力いただいて、頑張って行っていく
- 職員は何名いるか？  
⇒約 43 名で毎日いる職員は平日各フロア 4~6 名、土日 3~4 名くらい。

#### 7. 施設見学 副施設長 相談支援専門員

- ・小山田苑 1 ~ 6 階各フロアの特色と設備の説明

#### 【参加者からの意見】

- 知っているつもりで知らないことも多かったです。事業所の取り組む内容も知ることが出来て、利用者も快く迎えてくれたように感じました。日頃の生活が安定されていると感じました。相談支援にとっては頼りがいのある施設だと思っています。小山田地区の方とどのようにコネクトしているのかよくわかりました。
- 見学でこんなにも色々な所を見せて頂きました。もっと遊びを作りたいです。ボッチャを出来るよう施設長さんと相談して出来るようにしていきたいです。花壇や野菜を作っていくのはどうか？時々手伝ってもらうと楽しいかもしないです。やるからには活動は楽しくできるのがいいです。遊び事、花壇など。食べ物を育てるのは

動物が怖いので、気を付けていき、ここにいらっしゃる方が楽しくなってくれると嬉しく思います。小山田地区の行事にも参加してほしいです。あおぞらホールで11月23日のふれあいフェスティバルにも参加してほしいですね。職員に対するサロン的なものはすごく良いと思う。職員だけでなく、利用者も入れるようなものもあると良いと思う。小山田地区でも似たような取り組みを行っています。

実際に施設見学させていただき、階によって特色があると思いました。5階はかわいく飾りつけされて楽しく過ごされないと実際に感じることができ、貴重な機会でした。ボッチャ・絵画サークルなどこれから小山田地区と連携をとって、職員の方も含めて楽しめて、地域の行事を発展させるとすごくいい機会になると思います。Iさん、ご案内ありがとうございました。

- 実際に小山田苑にお邪魔したのは1回だけで、何かあった時に短期入所受け入れてくれるかな?と急遽お願いすることばかりで、K様と一緒にすごく頼りにさせていただいています。これからも引き続きお願いしたいと思います。
- さっきもFさんが言われたように、花壇とかやっていけたらいいなと思いました。

## 8. 閉会の挨拶 施設長

次回令和8年3月に地域連携推進会議開催予定(日程未定)

